

## 「歩行式水中調査ロボット、遠隔操縦型水中バックホー」

今回は、東北大学の田所 諭教授に「レスキューロボット・レスキューシステムについて」についてお話を伺いました。

今回は、独立行政法人 港湾空港技術研究所 施工・制御技術部情報化技術研究室の白石室長に、次世代の水中作業機械である、「歩行式水中調査ロボット」、「遠隔操縦型水中バックホー」等に就いて、開発の経緯、現状、実用化への課題などをお話頂きます。

海中工事の多くは潜水土による手作業に頼った施工が行われておりますが、潮流や波浪の影響、潜水作業の安全確保に課題があります。大水深施工 解体撤去工事、維持管理工事を安全かつ効率的に行う水中施工機械が求められております。

「水中ロボット」の出現で、潜水土に依存できない濁水中での施工などでの新工法も期待されます。

・・・ 記 ・・・

- 日 時： 2006年7月31日（月） 午後7時から  
場 所： サロン「集&YU」 港区西新橋2-13-6 ミタニビル3階  
電話 03-3504-2387(地図：<http://www.shu-yu.net/map.html>)
- テーマ： 「レスキューロボット・レスキューシステムについて」
- 講 師： 独立行政法人 港湾空港技術研究所  
施工・制御技術部情報化技術研究室 白石哲也室長
- 会 費： 3000円(飲み物・おつまみ付)  
2500円(国際味フェスタ協会及び集&YU会員)、2000円(学生)